

第18回南木曾町リニア対策協議会が開催されました

第18回リニア対策協議会が平成28年11月30日に開催され、リニア事業に関する発生土置き場についての協議を行いました。

リニア事業で南木曾町から発生する土量は約180万m³となっておりますが、行先は現在未定となっております。発生土置き場については、平成25年10月に長野県から町に対して発生土置き場の候補地の照会がありましたが、急峻な地形で180万m³という膨大な量を受け入れるのは困難として当時町では「該当なし」と回答しています。しかし、平成28年11月に長野県及びJR東海から発生土の受入・活用の量の如何に関わらず、可能な範囲で発生土置き場の候補地の提案をするよう再度依頼がありました。

対策協議会では「水の減濁水や補償等の問題が解決していない中でJR東海に協力する必要がない」といった意見が出されましたが、発生土を単に埋めるものとしてせず、将来の地域振興を見据えた検討も必要であり、まずは町内における候補地の有無を確認するため町内の皆様に発生土置き場の候補地の募集を行うこととしました。募集については下記のとおり実施しています。

発生土置き場の募集について (平成28年12月15日に詳細は町内回覧済)

【応募資格】 南木曾町内に候補地を有する個人又は法人等

【応募条件】 南木曾町内の土地であること

【応募手続き】

- 申込先 南木曾町役場 もっと元気に戦略室
- 受付期間 平成28年12月15日～平成29年1月20日
- 応募方法 もっと元気に戦略室まで電話で連絡



【候補地の選定】

応募された候補地については、町が現況の確認等を行い、南木曾町リニア中央新幹線対策協議会等の意見を聞きながら適当と認められる候補地を選定します。町で選定した候補地は、長野県を經由してJR東海に情報が提供されます。提供された候補地については、立地条件、法規制などの観点に基づき、JR東海にて優先箇所が選定されます。優先順位の高い候補地から、同社により環境影響評価書に基づく調査及び測量調査等が実施されます。調査の立入、発生土置き場の検討内容については、随時住民の皆様へ説明が行われる予定です。発生土置き場の決定は、最終的な形状等について、地権者、住民の皆様へ説明、了解後になります。

2月22日は「行政書士記念日」です

毎年2月22日は、「行政書士記念日」です。長野県行政書士会および同松本支部では、「行政書士記念日」活動の一環として、下記のとおり無料相談会を実施します。

相談日	会場	場所	電話
2月19日(日)	木曾会場	上松町公民館 2階 会議室1・2	0264-52-2111
	松本会場	松本市駅前会館 大会議室	0263-33-2966
	大北会場	大町市総合福祉センター 2階	0261-22-1501
2月26日(日)	塩尻会場	塩尻市民交流センター(えんぱーく) 202・203・204号室	0263-53-3350
	安曇野会場	安曇野市豊科交流センターきぼう 学習室1・2・3	0263-71-4033

※相談時間は、全会場 午前10時～午後3時となっております。

※事前予約も承っておりますので、希望される方は **長野県行政書士会松本支部までご連絡ください。**

お問い合わせ先 長野県行政書士会松本支部 ☎ 0263-33-7166